

松阪市議会議長 水谷 晴夫 様

研修会報告書

平成 26 年 10 月 10 日

日本共産党 今井一久

1, 日時 2014 年 10 月 4 日 13:00 から 17:30

2, 第 37 回むし歯予防全国大会イン岐阜
「フッ化物洗口でまちがこう変わった」

3, 会場 朝日大学 6 号館 1 階 2 階

4, 主催 NPO 法人 日本むし歯予防フッ素推進会議

5, 内容 詳細は、別紙

・基調講演 座長 日本大学客員教授 小林 清吾

「東海 4 県のフッ化物洗口 10 年間の変遷の背景をさぐる」

外山歯科医院・愛知県開業

外山 敦史

愛知県健康福祉部 保健医療局健康対策課

坪井 信二

三重県健康福祉部医療対策局健康づくり課主幹

芝田登美子

静岡県東部健康福祉センター所長

中村 宗達

朝日大学歯学部口腔感染医療学講座

社会口腔保健学分野教授

磯崎 篤則

・シンポジウム

「山県市の三位一体で取り組んだ歯科保健」

フッ化物洗口と健康教育

山県市健康介護課課長

中村 孝

山県市健康介護課

村瀬 恵理

社団法人山県歯科医師会 副会長

尾野 康夫

NPO 法人岐阜県歯科衛生士会

高橋 潤子

山県市養護教諭部会

高井 かおる

6, 所感

・フッ化物洗口を取り入れた、条例を松阪市でも、議会で議論しているときであり。実際どのようなになっているのか、先進地の山県市の状況を調査にこのシンポジウムに参加した。

・やはり、松阪市が県下でワースト 2 位の齲蝕率である現状とその打開には、この方法が、最も効果があることが実証されている。問題は、関係者や学校、保育園などの保護者の納得と合意をとる重要性が必要であることが示された。山県市は、10 年を超えようとしているが、大いに教訓にする必要がある。